

# 民主島根

2016年  
**1.17**  
第1254号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 参院選勝利！「国民連合政府」実現へ 松江、出雲で新春のつどい開く 春名 元衆議員、遠藤 党鳥取・島根国政 議 員 対 策 委 員 長 が決意表明



新春の集いで参院選勝利を誓い合う参加者たち（右側は出雲市民会館で訴える春名氏、左側は松江テルサで青年後援会のみなさんとガンバローコールする春名氏一右端）



出雲、松江両市で9日、日本共産党の春名なおおき元衆院議員、遠藤秀和党鳥取・島根国政対策委員長を迎えた「新春の集い」が開かれました。党中部地区委と同新春の集い実行委の主催。両会場あわせて260人が参加し「国民連合政府実現で戦争法廃止、安倍政権打倒に力をあわせよう」と誓い合いました。春名氏は、消費税増税と軽減税率のまやかashiを「大増税」という劇薬を軽減税



「国民連合政府実現を」と訴える遠藤氏と地方議員ら（右側は出雲市内で訴える大國県議、出雲市議、左側は八重垣神社近くで宣伝する尾村県議、松江市議団）



率というオブラートに包んで無理やり飲み込ませるものだ」「戦争法と消費税は表裏一体」と指摘し、命と暮らしを守る参院選にしようと呼びかけ。遠藤氏は、介護施設で働いた経験から「安倍政権は社会保障費削減の一方、軍事費を

### 県内7カ所で新年宣言 遠藤氏、県議団など先頭に

日本共産党の遠藤秀和委員長は2日、松江市で尾村利成県議、市議団と、出雲市

史上初の5兆円にしようとしている」と批判。両会場でも鳥取県後援会代表が連帯あいさつ。出雲市では地方議員など6人があいさつし、松江市では青年、業者、農民、医療後援会がパフォーマンスで集いを盛り上げました。



### しまね総がかり行動実行委結成へ 松江 戦争法廃止へ3団体会見

「安保関連法（戦争法）廃止を求める島根大学の会」と「フォーラム『平和・人権・環境』しまね」、「なくそう！戦争法壊すな！憲法9条島根県民運動実行委員会」の3団体は6日、松江市で記者会見し、16日に「安保関連法の廃止を求めるしまね総がかり行動実行委員会」を立ち上げると発表しました。（写真）



北川泉元島根大学学長、杉谷肇フォーラム代表、山崎泰子県民運動実行委代表ら8氏が出席しました。大学の会事務局長の関耕平准教授が昨年9月から何度も開いた県民集会の成功にふれ、安保関連法（戦争法）を廃止に追い込むためのネットワーク組織を立ち上げ、さらに世論を広げ、戦争法廃止の2000万署名達成に尽力すると表明しました。

で大國陽介県議、市議団とともに「参院選で安倍自公政権を少数派に追い込み、戦争法廃止の国民連合政府の実現を」と呼びかけました。

県内では、出雲町（1日）、大田、江津両市（2日）、安来市（3日）、益田市（4日）でも宣伝が行われ、「政治を変える年になろう」と訴えました。

### 松江・成人式宣伝 党と民青合同で新成人へ訴え

日本共産党と民青同盟県委員会は10日、松江市の成人式会場前で宣伝しました。（写真）遠藤秀和党鳥取・島根国政対策委員長、尾村利成県議、松江市議団、村上万里民青県委員長らが参加。

遠藤氏は「今年には国民の声で政治が動く年に転換しよう」と述べ、村上委員長は「政治を身近に捉え、要求として発信していこう」と訴えました。

市では、出雲町（1日）、大田、江津両市（2日）、安来市（3日）、益田市（4日）でも宣伝が行われ、「政治を変える年になろう」と訴えました。

### 鼓動

昨年は18年ぶりの総選挙での躍進を受けての新年だった。今年2016年は戦争法を巡って「市民革命的な動き」が展開されての幕開けとなった。さて、来年の幕開けはどうなるか▼新年の会合では平和への思いが熱く語りあわれている。「大田では昨年365日のうち265日、宣伝カーを回した」「餅を食べれば（戦争法のことを）忘れる」という自民党の政治家がいたがとんでもない「宮本百合子は『平和は眠りを許さない』と書いたが、そういう情勢だ」▼年末、ある方から雑誌「詩人会議」を薦められ「憲法九条への手紙」という詩の数々を読んだ。「あ、そうなのだ。もう二度と武器は持たない／つくらない 動員学徒にもならないんだ」「死んでいった若者たち 級友のよし子ちゃん／みんなの生命でいま 私達の手には憲法九条がある」「だから私は恋人のように、あなたをかき抱く」（小森香子「永遠のラブレター」より）。思いのつまった生きた言葉に胸を打たれた▼日本共産党の志位委員長は「党旗びらき」挨拶で人々の気持ちにスツと響くメッセージの伝え方への努力をよびかけた。自分の言葉に磨きをかけ、より多くの国民の胸に届きたいものだ。その積み重ねが政治変革につながるだろう▼5日、市民連合の街頭宣伝で精神科医の香山リカさんが訴えた。「安倍政権は『言葉を持たなくてよい。心を持たなくてよい』とやっているかのようです。このたたかいは人間であることを守るたたかいです。『自分の言葉』で戦争法廃止を実現し『政治を変えた』といえる一年にしていきます。（後）